

# つくばみらい市行政改革プラン(2019-2023)(案)のポイント

本市では、「つくばみらい市行政改革大綱」(2007年3月策定, 2007年度から2009年度), 「第2次つくばみらい市行政改革大綱」(2010年3月策定, 2010年度から2014年度), 「第3次つくばみらい市行政改革大綱」(2015年3月策定, 2015年度から2017年度 2018年3月一部改訂により2018年度に延長)により行政改革を進めてきました。2018年3月に第2次つくばみらい市総合計画を策定し, 本市の行政運営も新たな段階に入ることから, これまでの成果を生かしながら, 次の時代へと新たな改革の一步を踏み出していくため, 行政改革大綱と行政改革実施計画を一体としたつくばみらい市行政改革プラン(案)を策定しました。

## つくばみらい市行政改革プラン (2019-2023)(案) 目次構成(案)

推進期間: 2019年度-2023年度(5年間)

### 第1編 みらい改革プラン(2019~2023) (第4次つくばみらい市行政改革大綱)

- はじめに
- 改革の基本理念と基本テーマ
- 改革における基本姿勢

- (1)時代変化を先取りする“人・組織”の質的改革
- (2)好循環の流れを築く財政運営の質的改革
- (3)しあわせな市民を増やす行政サービスの質的改革

#### 4. 改革のための推進手段

- (1)市民満足度の向上
- (2)協働・連携
- (3)行政評価・選択と集中
- (4)行政情報提供と魅力発信
- (5)ICTの積極活用
- (6)リスク管理と公平・公正な業務
- (7)コスト意識

#### 5. 改革の推進に向けて

- (1)改革の体系
- (2)改革の推進体制
- (3)推進期間
- (4)改革の進行管理

### 第2編 アクションプラン(2019~2023) (第4次つくばみらい市行政改革実施計画)

#### 1. 時代変化を先取りする“人・組織”の質的改革に関する個別項目

実施項目1-①

#### 2. 好循環の流れを築く財政運営の質的改革に関する個別項目

実施項目2-①

#### 3. しあわせな市民を増やす行政サービスの質的改革に関する個別項目

実施項目3-①

#### 資料編 基礎資料及び関連資料

1. 基礎資料(人口・予算等・時代の変化・これまでの経緯・各種関連計画)
2. これまでの改革の変遷
3. 職員参加の改善等の取り組み
4. 財政推計・健全化計画
5. 策定の経緯(会議等の実施)
6. その他(各種規程等)

## 第1編 みらい改革プラン(2019~2023)(第4次つくばみらい市行政改革大綱)の概要

### 改革の基本理念と基本テーマ ……> 「モノ」から「コト」のまちづくりへ 新たな改革の一步を踏み出す理念とテーマ

基本  
理念

**市民に寄り添い みらいにつなぐ改革**

…ヒト・コスト・サービスの質的改革で進化する“みらい”へ…

基本  
テーマ

**挑戦と進化** 改革を職員間で徹底し, 新たな挑戦を通じ, 行政組織力の進化を図ります。  
**好循環** 未来に向けて積極投資のできる行政基盤を構築します。  
**信頼関係** 市民・行政の信頼関係を構築し, しあわせを考えた行政サービスを行います。

### 改革における基本姿勢 ……> みらい改革プラン(2019~2023)(第4次つくばみらい市行政改革大綱)を進める基本姿勢

(1)時代変化を先取りする“人・組織”の質的改革	(2)好循環の流れを築く財政運営の質的改革	(3)しあわせな市民を増やす行政サービスの質的改革
●小さな見直し活動から進化する人づくり ・業務プロセスの見直し活動や職場環境の改善活動	●50年・100年続くまちを目指した財政運営 ・経営的視点を持ったスマート・スピーディな業務遂行	●市民ニーズを捉えた行政サービスの最適化 ・市民満足度を高めるための施策・事業の展開
●市民と共に質を変える行政組織づくり ・ICT活用による市民に向き合う時間の拡大	●やめる勇気を持った施策・事業の見直し ・費用対効果や優先度・重要度に基づく事業の見直し	●お客様からパートナーに進化する協力の関係 ・市民と行政によるパートナーシップの確立
●次世代の価値観を取り入れた職場改革 ・職場の改革によるワーク・ライフ・バランスの確保	●行政規模に見合った社会資本の最適化 ・人口動向や財政見通しを踏まえた行政資産の維持	●未来にチャレンジする業務の質的改革 ・量の改革+質的改革による施策・事業の展開

### 改革のための推進手段 ……> 基本姿勢の具体化を図っていく推進手段(7つの推進手段×3つの基本姿勢=21の個別項目)

(1)市民満足度の向上	①コミュニケーションのある組織の風土づくり	トップダウンとボトムアップによる活力ある組織の風土づくり
	②未来を展望した施策・事業への積極投資	攻めの姿勢で取り組む積極的な未来への投資
	③地域の特性や強みを生かした施策・事業の展開	地域の課題に対応する窓口創設等による地域を生かした施策事業の展開
(2)協働・連携	①市民とともに共通の目的に向かう組織を作る	市民とともに共通の目的に向かって課題解決を図る職員意識の醸成
	②産学官など多様な主体と, 専門性を生かした連携	まちづくりに生かす各種団体・組織・企業の多様な主体の力
	③市民とともに協働し, 支え合い, ともに切り開く	「(仮)つくばみらい市協働指針」に基づくまちづくりの積極的な展開
(3)行政評価・選択と集中	①視覚化(みえる化)・共有化による効果的な人・組織づくり	改革の小さな芽の視覚化(みえる化)による職員配置や組織体制の構築
	②実施計画・予算編成との連携	PDCAサイクルのAction(改革)の強化による実施計画と予算編成との連携
	③効果的な推進手段を選択する仕組みづくり	外部からの評価を取り入れた適切な施策・事業が選択できる仕組みの構築
(4)行政情報提供と魅力発信	①庁内における情報共有	市民に対してスムーズな対応ができる主要な施策・事業についての情報共有
	②市外に向けた魅力発信	様々な情報メディア媒体を使った市の魅力の戦略的な発信
	③「協働のまちづくり」に向けた積極的な情報発信	地域が総合的な力を発揮し地域の課題を自ら解決するための情報発信の推進
(5)ICTの積極活用	①新しい技術の研究と積極的な活用	情報通信技術(ICT)の積極的な活用や次世代技術の研究や導入の検討
	②業務の効率化と省力化	情報通信技術(ICT)を取り入れた行政事務の効率化や事務改善, コスト削減
	③市民の声が活かされる仕組みの構築	様々な市民の声をデータベース化し行政活動へと反映する仕組みの構築
(6)リスク管理と公平・公正な業務	①コンプライアンスの徹底による組織運営	公平・公正な業務の遂行と内部統制環境の整備
	②みらい改革プランの推進による健全な財政運営	PDCAサイクルを通じた財務におけるリスクマネジメントの実施
	③市民の安全・安心の確保と内部規律を保つリスク管理	不測の事態に備えたリスクマネジメントや危機管理の充実強化
(7)コスト意識	①職員及び組織全体におけるコスト意識の醸成	時間が消費する費用(コスト)の重要性に関する意識醸成
	②コスト比較による外部への業務移管	定型反復的な業務の効率化(標準化や集約化, 委託化等)
	③市民協働による効率的・効果的な公共サービスの展開	市民の知恵やアイデア, 資金や技術を取り入れた協働事業の推進